

進路 **だ** **よ** **り**

No. 2

貝塚市立第二中学校
2014年4月21日発行
授業参観・進路説明会

保護者の方にも必ず見せてください

今日は、第1回進路説明会

本日、保護者対象の第1回の進路説明会があります。参加される保護者の方には進路の冊子をお渡しし、これから1年間の進路選択までの話をします。都合で参加できなかった方へは、明日、皆さんを通してお渡しします。

その冊子の「はじめに」のところに、次の話を書きました。

自信をつけたければどうしたらよいか？ それは「好きなことを見つける」のではなく、「人の役に立つことを見つける」ということです。

「好きなことを一生懸命やる」というのは、一見正しいようですが、逆に言うと、好きではないことや嫌いなこと、むずかしいことには努力や時間をかけず、一生懸命やらなくなってしまう可能性があります。しかし「人の役に立つこと」を目標にすると、その達成のためには、苦手なことや好きではないことも含めて、それを乗り越え努力する力がついていきます。そして人の役に立てば、喜ばれ、感謝され、好かれ、評価され、本人も気持ちよくなり、自信も出てきます。積極的に社会に出ていく気持ちが出てくれば、一生続けられる道もみつかるかもしれません。

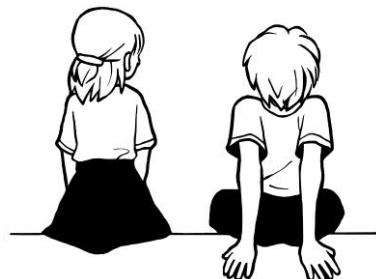
ちょっとした発想の転換で、人生はずいぶんと豊かなものになります。もちろん、自分が「好きなこと」で「人の役に立つこと」を見つけることが最高の幸せですね。

これから進路に向けて勉強していくにあたって、それぞれの教科で「わからないこと」「なかなか成果がでないこと」も出てくると思います。でも、あなたが「わかろうと勉強」して、「あきらめずに努力を続けていく」ことは、それだけであなたの教室を明るく元気で、良い雰囲気にしていきます。さらに、あなたがわからないことがあって困っている時、「ねえ、ここどうするの？」と仲間に尋ねたら、きっと多くの人があなたを気持ち良く助けて、いろいろと教えてくれることでしょう。

なぜって、みんな「人の役に立つこと」のために勉強しているのですから。

さらに、学んだことを自分の言葉で説明できるようになると、みるみる学力が伸びてきます。人間は、理解したことしか言葉にして説明できません。逆に言うと、言葉で表現し説明できるという事は、本当に理解したことになります。助ける方も助けられる方も、みんな力が伸びていきます。

奨学生予約募集の案内



○ 川口交通遺児育英会

① 応募資格・条件

高等学校または高等専門学校に進学を希望する現在中学校3年生に在学中の者で、保護者が交通事故で死亡したり、負傷のため著しい後遺障害があつて働けなくなった場合。

② 出願期間

6月2日

③ 奨学金の額

月額 20,000 円（卒業までの期間、2ヶ月分ずつ支払う）

うち半額は給付、半額は貸与

（貸与期間が終了してから20年以に返還する。）

高等学校の入学資金給付額は100,000円以内

※この進路だよりは、

年間、約40号ほど発行していく予定です。主に高校などが開催する体験入学の情報や、学習の参考となる情報、さらに入試までの予定や手続きなど、具体的なことを掲載していきます。必ず保護者にも渡して、家庭で進路について話し合うきっかけとしてください。なお、本校のホームページにも進路だよりは掲載されます。

※階段おどり場の掲示板は、

高校のポスターや体験入学の案内などを届き次第、掲示します。体験入学などの詳細は、教室に置くパンフレットなどもよく見てください。

※本年度、進路指導全般に関することは山口が、就職及び奨学金に関わることは、丸山が担当します。生徒の皆さんや保護者の方との窓口は、担任の先生です。3年生の進路指導は、3年生担当の先生全員のチームで動いていきます。進路や勉強にかかわる悩み事や相談事は、まず担任の先生に、遠慮せずに相談していきましょう。